

【ユニリハ】 リスクマネジメントセミナー

～車椅子管理とリスクの視点～

車椅子の点検不良による事故、職員の意識、身体拘束、姿勢不良からの褥瘡問題にまで発展する車椅子関係因子。このような物理的リスク因子を取り巻くリスクマネジメントを工学技術者の立場から解説・説明、解消します。

日時 2018年7月13日(金) 18:45～21:30

- ・ **会場** 府中市立教育センター
- ・ (東京都府中市府中町1丁目32番地)

参加費 7000円(税込)

- ・ **申込URL** <http://universalreha.com/>

お問い合わせ 日本ユニバーサルリハビリテーション協会
TEL 042-208-0102
E-mail otmode@jcom.home.ne.jp
URL <http://universalreha.com/>

リスクの把握 ⇒ 技術の習得（整備、点検技術）⇒ 車椅子の管理と継続
⇒ このすべてがマネジメント

全国的にみて、まずリスクが何であるかが分からないようです。リスクの因子が出せない様では、問題は見つけられず、当然意識も上がらず、解決ができないという図式になってしまいます。そこで、始めにみなさんとリスクを確認共有し、リスク因子を定義します。この定義から必要な技術、知識を説明し、姿勢管理や姿勢保持、シーティング、フィッティング、褥瘡にまで関係する事を確認しましょう。

定義と技術が習得されれば、そのあとは同じ水準で行えるようにする「管理」と、誰もが再現性ある行動ができるようにする「持続」を考えます。

より具体的な行動レベルにまで落とし込むので、「本当にできるのか」という不安がよぎるかもしれません。そのために全国の病院や施設はどうやっているのか、どのようにリスクマネジメントを行い、問題を解決しているのかを提示します。

リスクという大きなカテゴリーを焦点化し、具体的な行動レベルへと導くリスクマネジメントセミナー。全ての利用者の健康と安全、あなたのお仕事へ尽力します。